

1 対抗あり二七にあり、同日本報川崎市本町一
 2 三に移転した、

混雑解消と不感運動

十九日乾東より急激な濃度であつたか目増
 之令北球争闘との関係が鋭闘氣分に向ひ、あ
 ると同時に急激な益と深刻化し二十一日は
 争闘側徹底的な争闘の最盛を許同せられた、廿三
 日母の混雑は移り三分の二の只帯を見こむ、五
 令此例は此の状況を見こむ大根拠と、漸やく神元
 之混雑は清水区橋本長崎橋の下に本線十七台を、

No 8